

定例公安委員会 資料	特殊詐欺の現状と対策について	平成26年11月5日 生活安全企画課
<p>1 現状</p> <p>(1) 発生状況</p> <p>全国（平成26年1月～8月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り込め詐欺6,762件（前年比+1,134件）被害額約221億1,200万円（前年比+約69億5,800万円） ・ 振り込め詐欺以外1,559件（前年比-255件）被害額約134億7,500万円（前年比-約7億8,800万円） <p>県内（平成26年1月～10月）【64件 被害額 約5億4,200万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り込め詐欺 40件（前年比+18件）被害額約1億8,370万円（前年比+約1億3,760万円） ・ 振り込め詐欺以外 24件（前年比-4件）被害額約3億5,820万円（前年比+約1億7,310万円） <p>(2) 特徴</p> <p>高齢者の被害が大半（64件中41件（64%）） 現金送付型が大半（64件中38件（59%））</p> <p>(3) 検挙（取締り及び抑止期間通算）</p> <p>特殊詐欺事件 件数8件（前年期間比-5件）、人員5名（前年同期比+1名） 口座詐欺等助長犯罪 件数24件（前年期間比+18件）、人員10名（前年期間比+4名）</p> <p>2 対策</p> <p>(1) 被害者対策 (2) 金融機関への対策 (3) 輸送事業者への対策 (4) 県下コンビニエンスストアへの対応 (5) 生命保険協会への対応 (6) 県、市町村との連携 (7) 広報媒体の活用 (8) テレビでの広報と注意喚起 (9) 講演活動 (10) 特殊詐欺被害防止月間での取組（取締り及び抑止期間中）</p> <p>3 現在の対策による効果</p> <p>銀行、宅配便業者、コンビニエンスストア等での水際対策を強化し、徐々にその効果が上がり、10月の発生は1件である。</p> <p>4 今後の取組</p> <p>(1) 交通部と連携し対策を強化 (2) 薬剤店におけるチラシ配布 (3) 迷惑電話チェッカー実証実験への参加</p> <p>5 知事部局との連携及び行政機関との関わり方等</p> <p>(1) 高齢者の被害多発により、地域福祉部高齢者福祉課及び地域包括支援センター等、高齢者への各種施策を行う各機関との情報共有と更なる連携強化 (2) 各自治体と連携しての広報紙を利用した注意喚起 (3) 「「高知家」の家族を守るための施策」として、特殊詐欺被害の深刻さを訴え、県、各市町村と協働による被害防止のための施策の実施</p>		

定例公安委員会 資料	平成26年10月末における交通実態について	平成26年11月5日
		交通企画課

1 交通事故発生状況（平成26年は概数）

(1) 四国の交通事故発生状況（平成22年から平成26年の各年10月末）

全国高齢死者率 51.4%
(平成26年10月末)

県名	区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	
						件数	うち高齢死者
高知	件数	3,045	2,766	2,668	2,443	2,213	うち高齢死者
	死者	42	38	44	31	34	23 67.6%
	負傷者	3,458	3,129	2,975	2,736	2,473	
徳島	件数	4,445	4,276	4,092	3,957	3,639	うち高齢死者
	死者	37	39	25	39	24	13 54.2%
	負傷者	5,394	5,314	5,100	4,857	4,538	
香川	件数	9,717	9,336	8,760	8,390	7,420	うち高齢死者
	死者	54	64	58	45	44	25 56.8%
	負傷者	12,020	11,566	10,842	10,252	9,187	
愛媛	件数	6,731	6,570	5,868	5,508	4,789	うち高齢死者
	死者	54	75	46	57	61	35 57.4%
	負傷者	7,983	7,882	6,937	6,464	5,703	

(2) 10月中の交通死亡事故発生状況

は死者

署別	月	日	時間	曜日	発生場所	路線	道路形状	1当	2当
中村	10	9	12:12	木	土佐清水市下ノ加江	一般交通	駐車場	普貨	歩行者
中村	10	25	14:18	土	四万十市中村大橋通	国道439号	交差点	自転車	軽四貨

2 交通死亡事故の特徴

(1) 全死亡事故の特徴

33件34人 前年比 + 2件・+ 3人

昼夜別		
昼間	20件21人	61.8%
曜日別		
土曜	8件8人	23.5%
事故類型別		
人对車	12件12人	35.3%
道路別		
国道	14件15人	44.1%

(2) 高齢死者の特徴（高齢死者率全国ワースト6位）

23件23人 前年比 + 1件・+ 1人

状態別		
歩行中	12人	52.2%
（うち道路横断中	9人	
自動車運転中	5人	21.7%
年齢層別		
75歳以上の高齢者	18人	78.3%
老人クラブ加入別		
未加入死者	21人	91.3%

3 交通取締り状況（平成26年10月末）概数

区分	無免許	飲酒	速度	信号無視	歩行者妨害	その他	合計	シートベルト等
平成26年10月末	207	268	8,667	2,408	589	20,195	32,334	16,029
平成25年10月末	160	297	13,960	2,972	302	25,058	42,749	14,495
増減数	47	-29	-5,293	-564	287	-4,863	-10,415	1,534
増減率	29.4%	-9.8%	-37.9%	-19.0%	95.0%	-19.4%	-24.4%	10.6%

4 飲酒運転取締り強化旬間

(1) 実施内容

例年、秋の行楽シーズンから年末にかけて飲酒運転が増加する傾向にあることから、飲酒運転根絶に向け、平成26年10月22日(水)から同月31日(金)までの10日間を、「第2回飲酒運転取締り強化旬間」として、飲酒運転取締りを重点的に実施した。

(2) 強化旬間中の取締り実施結果

	飲酒	一般その他	点数	飲酒	一般その他	点数	飲酒	一般その他	点数		
交機隊	4	19		安芸	4	2	須崎	1	39	35	
高速隊	1	17	14	香南	1	14	窪川	1	12	3	
高知	2	9		南国		12	中村	5	9	3	
高知南	2	24	2	香美	1	46	10	宿毛	1	16	
高知東	2	17		土佐	3	47	26	合計	25	324	102
室戸		22	6	佐川	1	17	1				

5 県下一斉通学路指導取締り

毎月1回各署管内の通学路において、県下一斉指導取締りを実施しており、10月は14日(火)に実施した。県下一斉取締りにあたり、県下14署の取締り実施場所を県警察ホームページで事前公表を行った上で実施したものの。

区分	交差点関連違反			通行禁止	速度	その他	小計	シートベルト等	合計
	歩行者妨害	信号	一時不停止						
件数	4	1	14	10	6	4	39	12	51